

2025年10月31日

各位

会 社 名 ヤスハラケミカル株式会社

代表者名 代表取締役社長 安原 禎二

(コード:4957 東証スタンダード)

問合せ先 取締役 栗本 倫行

(TEL. 0847-45-3530)

2026年3月期の期末配当予想の修正(無配)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、本日付で別途公表いたしました「MBOの実施及び応募の推奨に関するお知らせ」(以下「当社意見表明プレスリリース」といいます。)に記載のマネジメント・バイアウト(MBO)(注)の一環として行われるYAHO株式会社(以下「公開買付者」といいます。)による当社の普通株式(以下「当社株式」といいます。)に対する公開買付け(以下「本公開買付け」といいます。)が成立することを条件に、2025年4月30日に公表した2026年3月期の期末配当予想を修正し、2026年3月期の期末配当を行わないことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

(注) 「マネジメント・バイアウト (MBO)」とは、一般に、買収対象会社の経営陣が、買収資金の全部又は一部を出資して、買収対象会社の事業の継続を前提として買収対象会社の株式を取得する取引をいいます。

記

1. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2025 年 4 月 30 日公表)		6円00銭	12円00銭
今回予想		0円	6円00銭
当期実績	6円00銭		
(ご参考)前期実績 (2025 年 3 月期)	6円00銭	6円00銭	12円00銭

(2) 配当予想修正の理由

当社は、本日開催の取締役会において、本公開買付けに賛同の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対しては、本公開買付けへの応募を推奨する旨を決議いたしました。

なお、当該取締役会決議は、本公開買付け及びその後の一連の手続により、公開買付者が当社を非公開化することを企図していること、並びに当社株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものです。詳細については、当社意見表明プレスリリースをご参照ください。

当社は、株主に対する利益還元を経営の最重要政策として位置付けており、利益配分につきましては、将来の積極的な事業展開に備え内部留保を確保しつつ、適正な配当を継続することを根幹としており、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としておりました。

しかしながら、公開買付者によれば、本公開買付けにおける買付け等の価格は、2026年3月期の期末配当を行わないことを前提として総合的に判断・決定されているとのことであるため、本日開催の取締役会にお

いて、本公開買付けが成立することを条件に、2026年3月期の配当予想を修正し、2026年3月期の期末配当を行わないことを決議いたしました。

以上